

院長 挨拶

院長就任のご挨拶



山梨県立中央病院
院長

小嶋 裕一郎

2023年4月より病院長・理事を拝命致しました。2004年に山梨大学を辞し当院に着任し、本県の消化器病、特に消化管を中心に最良のこを提供できるよう心掛け、“生涯一研修医”を座右の銘とし診療してまいりました。昨年度より炎症性腸疾患センターを立ち上げました。これからはこれまで以上に山梨県全県・病院全体に目を配り、何分浅学菲才の身ですが、精進していく所存ですのでよろしくお願いいたします。

診療の重要な柱である地域連携については、地域の医療ニーズに基づき、地域の医療機関や関係者の方々と連携を図ることで、より一層皆さまに安心して医療を受けていただける環境を作り出したいと思っています。また、今年度重点をおく事項として、以下の2点があります。1点目は、昨年度までの「がんゲノム医療“連携”病院」から今年度新たに全国に32施設のみ「がんゲノム医療“拠点”病院」に認定となりました。これにより遺伝子の分析と治療方針の決定が病院独自に行えるようになりました。これを契機に有効な治療薬につなげる探索が可能であり、がん医療にさらに重点をおいていきたいと考えています。2点目は、検査や手術の救急対応が1か所で実施可能な「ハイブリッドER」を2024年3月の完成稼働の予定で準備を進めております。ドクターヘリ、ドクターカーをこれまでも運用していますが、更に救急時の迅速対応が可能となります。県内の医療の“最後の砦”として職員一同、自覚と誇りを持ち、対応していく所存です。

今回の新型コロナ感染対策に関しては、職員一同one teamとなり、また当院内での検査体制を構築し、ゲノム解析センターでは、その遺伝解析を行い、全世界に情報を発信してまいりました。また、週に1回月曜朝7時30分から、多職種約50名が集まり、感染対策を検討してまいりました。これは、当院の特色である各科、各セクションの垣根のない連携が可能であったからに他なりません。また、これらの成果として診療制限することなく対応することができました。

現在医師数226名、看護師数710名をはじめ、全職員数は約1450名となりました。個々の力を合わせこれら職員の協力のもと、各部署との連携をさらに強化し、地域の先生方と情報共有を図っていきたくと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



地方独立行政法人山梨県立病院機構

山梨県立中央病院

YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL

患者支援センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1

TEL.(直通)055-253-9000/FAX.(直通)055-251-7733

新任医師の紹介

Introduction of new doctors

2023年度より36人の医師が赴任し、外来を担当します。
この場を借りて紹介させていただきます。

循環器内科 秋山 裕一郎

本年度より山梨県立中央病院に赴任いたしました、循環器内科の秋山裕一郎と申します。虚血性心疾患や不整脈など循環器疾患全般を診療させていただいております。山梨県の医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

循環器内科 石川 諒太郎

本年度4月より山梨県立中央病院・循環器内科で勤務させていただきます石川諒太郎と申します。まだまだ研鑽の身ではありますが、患者さんに寄り添った医療を行うことができるよう日々精進して参ります。何卒よろしくお願いいたします。

循環器内科 宮原 徳也

本年度より循環器内科に所属する宮原徳也と申します。徳也と書いてかつやと読みます。まだまだ研鑽中の身ですが、皆様のお役に立てるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

呼吸器内科 齋藤 良太

本年度4月から呼吸器内科医師として赴任しました齋藤良太と申します。出身は市川大門で、高校生以来25年ぶりに地元の山梨に戻ってきました。専門はがん診療と気管支喘息です。地域の医療に貢献できるように精進してまいりますので何卒よろしくお願いいたします。

呼吸器内科 井上 拓也

4月より呼吸器内科へ赴任しました井上拓也と申します。月曜日と木曜日の外来を担当させていただきます。山梨での勤務は2年ぶりとなります。相談しながら一緒に治療を頑張っていきたいと思います。

呼吸器内科 佐藤 宰

本年度から山梨県立中央病院呼吸器内科に赴任しました、佐藤宰と申します。患者さんに寄り添い、一人一人に合った治療を提供できるように一緒に考えさせていただければと思います。何卒よろしくお願いいたします。

消化器内科 今井 雄史

今年度より、消化器内科に勤務させていただく今井雄史と申します。去年まで、千葉大学附属病院や関連病院で経験を積んできました。山梨県の地域医療に貢献できるよう努めていきます。

消化器内科 高岡 慎弥

本年度より山梨県立中央病院消化器内科で診療に従事している高岡慎弥と申します。患者様一人一人に合った“早くきれいに治す”医療を提供したいと考えております。よろしくお願いいたします。

消化器内科 長坂 洸和

今年度から消化器内科になった長坂です。この先生に診てもらえてよかったなと思っていただけるような診療を目指して日々勉強しております。誠心誠意頑張りますのでよろしくお願いいたします。

消化器内科 朝比奈 佳毅

本年度より消化器内科に所属することになりました、朝比奈佳毅と申します。消化器内科では内視鏡検査・治療やゲノム診療など幅広い分野に力を入れています。患者さんに親身になって寄り添い、わかりやすい説明を心がけていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

腎臓内科 諏訪 裕美

今年度から県立中央病院に赴任いたしました、腎臓内科の諏訪裕美と申します。患者様と家族に寄り添う医療に取り組み、地域医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

糖尿病内分泌内科 駒井 沙紀

本年度より赴任いたしました、糖尿病内分泌内科の駒井沙紀と申します。患者さんとのコミュニケーションを大切に、一人一人に寄り添った診療を心がけてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

リウマチ・膠原病内科 山下 優衣

本年度よりリウマチ膠原病内科の外来を担当させていただきます山下優衣と申します。研鑽途中の身であり、未熟な部分もございますが、患者さんに寄り添った診療を目指して参りますのでよろしくお願いいたします。

総合診療科・感染症科 藤森 賢

当院で初期研修を終え、4月より総合診療科・感染症科に所属する藤森賢と申します。山梨生まれ、山梨育ちです。地元の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。

精神科 南條 紘毅

精神科医師の南條紘毅です。普段は県立北病院で働いていますが、4月から6月にかけて県立中央病院で働かせていただきます。短い期間となりますがよろしくお願いいたします。

肝胆膵外科 下茂 由希子

4月より外科に所属しました、下茂由希子と申します。笑顔で頑張っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

整形外科 小泉 良介

本年度から整形外科に赴任しました、小泉良介と申します。患者様一人一人に寄り添って、山梨県の地域医療に貢献できるよう日々努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

**整形外科 萩野 哲広**

本年度4月より整形外科に赴任いたしました萩野哲広と申します。患者さんに寄り添い、全力で地域の中核病院の整形外科として尽力いたします。よろしくお願いいたします。

**形成外科 江崎 聖美**

形成外科専攻医の江崎聖美です。研修医でお世話になった県中で再び働くことができ大変嬉しく思います。少しでも皆様のお役に立てるよう精進してまいりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

**脳神経外科 志村 垂慶**

本年度より県立中央病院に赴任いたしました、脳神経外科の志村垂慶です。患者さんに寄り添った診療、高度かつ適切な医療を提供していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

**心臓血管外科 佐藤 大樹**

東京、横浜の病院で学ばせていただき、4月より再び中央病院で勤務させていただきます。生まれ育った山梨の医療に少しでも貢献できるように精進してまいります。よろしくお願いいたします。

**心臓血管外科 西出 亮**

心臓血管外科所属の西出と申します。当院初期研修修了後、昨年度までは3年間東京慈恵会医科大学病院及び関連病院にて一般外科を専攻しておりました。この度、国内留学として当院心臓外科に採用いただきました。まだまだ勉強の身ではありますが精一杯頑張らせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

**泌尿器科 松田 陽**

本年度より泌尿器科に赴任しました、松田陽(ひなた)と申します。読みづらいですが、覚えてもらいやすい名前なので気に入っています。山梨で働くのは人生初ですが、地域の皆様に信頼される泌尿器科医となれるよう尽力していきます。よろしくお願いいたします。

**泌尿器科 遠藤 汀奈**

4月より泌尿器科へ赴任しました遠藤汀奈(ていな)と申します。泌尿器科は女性医師が少ないですが、当科の半数近くの患者さんは女性です。女性に寄り添う診療を常に心掛けております。いつでも気軽にご相談ください。

眼科 細田 修平

4月から山梨県立中央病院眼科に赴任いたしました細田修平と申します。山梨県内の眼科疾患を有する患者様の診療に少しでも貢献できるよう精進してまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

耳鼻咽喉科 武井 友貴

4月より当院耳鼻科に着任しました、武井友貴と申します。患者さん一人ひとりに寄り添った診療を心がけていきます。山梨県の医療に貢献できるよう努力していきますのでよろしくお願いいたします。

口腔外科 大迫 利光

4月から口腔外科に高橋の後任として着任しました大迫と申します。至らぬ点もあるかと思いますが、地域に貢献できるよう努力しますので何卒よろしくお願い申し上げます。

婦人科 富倉 彩加

2023年4月より山梨県立中央病院婦人科に勤務しております、富倉彩加と申します。山梨県の医療に貢献できるように精進してまいります。よろしくお願いいたします。

**産婦人科 平岡 望**

今年度より県立中央病院産婦人科に赴任いたしました平岡望と申します。患者さんに寄り添った診療を心がけていきたいと思っています。未熟者ではありますがどうぞよろしくお願い申し上げます。

**小児科 小泉 敬一**

これまで小児循環器・周産期新生児・小児救急集中治療、災害医療などの分野に携わってきました。これらの経験を活かし、山梨の小児医療や後輩の育成に少しでも貢献できればと考えています。

**麻酔科 長谷川 真巳**

初めまして。東京医科歯科大学病院から参りました、長谷川真巳と申します。山梨県立中央病院で数多く経験を積んでスキルアップしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

**放射線科 栗山 健吾**

4月から放射線治療科に赴任しました。がんと闘っている方々で放射線治療の適応がある人に、少しでも多くの治療の機会を提供できるよう心がけていきます。よろしくお願いいたします。

**放射線治療科 光田 浩二**

大学病院より異動になりました。専攻医でありまだまだ未熟ではありますがたくさんの症例を経験して成長できればと考えております。よろしくお願いいたします。

**病理診断科 横田 ゆか**

本年度より山梨県立中央病院病理診断科に赴任しました横田ゆかと申します。質の高い病理診断を通じて、患者さんの診療に貢献できるよう日々努めて参ります。よろしくお願いいたします。

**救急科 石川 裕二**

本年度から県立中央病院救急救命センターに就任致しました石川と申します。患者さんの命に携わる救命の最前線で尽力できればと存じます。何卒よろしくお願い致します。

**救急科 末木 崇裕**

今年度より救急科に所属いたしました、末木崇裕と申します。山梨県唯一の三次救命救急センターとしての役割を全うすべく精進していきますので何卒よろしくお願い致します。

地域連携研修会が開催されました

2.28 TUE

「山梨県立中央病院19年の診療

— 炎症性腸疾患・消化管内視鏡的粘膜下層剥離術を中心に —

山梨県立中央病院 副院長 消化器内科 小嶋 裕一郎 医師

「循環器疾患の病診連携 — 心不全・虚血・不整脈を中心に —

山梨県立中央病院 臨床試験管理センター統括部長
副院長 循環器内科 中村 政彦 医師

令和5年2月28日(火)、Webシステムを利用して地域連携研修会を開催しました。当院、消化器内科 小嶋裕一郎医師より「山梨県立中央病院19年の診療—炎症性腸疾患・消化管内視鏡的粘膜下層剥離術を中心に—」、循環器内科 中村政彦医師より「循環器疾患の病診連携—心不全・虚血・不整脈を中心に—」について講演し、院内26人、院外20施設、合わせて46名の方に参加していただきました。



3.23 THU

「乳癌診療から癌ゲノム・遺伝性腫瘍について」

山梨県立中央病院 院長 乳腺外科 中込 博 医師



令和5年3月23日(木)、Webシステムを利用して地域連携研修会を開催しました。当院、乳腺外科 中込博医師より「乳癌診療から癌ゲノム・遺伝性腫瘍について」をテーマに講演し、院内30人、院外12施設、合わせて42名の方に参加していただきました。

4.27 THU

「新型コロナ感染症診療のおさらい」

山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科 部長 三河 貴裕 医師



令和5年4月27日(木)、地域連携研修会をWebシステムにて開催しました。当院、総合診療科・感染症科 部長 三河貴裕医師により講演し、院内外あわせて158名の方に参加していただくことができました。地域の先生方からは実際の診療を想定した質問やアンケートでは「繰り返し聞きたい内容であった」などの意見もいただき、有意義な研修会となりました。

次回研修会

Web研修会

Zoomでの開催

日時: **6月29日(木)**
18:30~19:30

慢性硬膜下血腫の 新治療

山梨県立中央病院
脳神経外科 部長
金丸 和也 医師

研修会に参加希望の方は、下記のEメールまたはQRコードでお申し込みください。

y-renkei@ych.pref.yamanashi.jp

▲ Eメールの方は、所属施設名、お名前の記載をお願いいたします。

▶ [zoom申し込みフォーム](#) →



研修会の情報はホームページでもご案内しています併せてご覧ください

<http://www.ych.pref.yamanashi.jp/>

▶ ホーム / 医療関係者の方へ
/ 講演会・研修会 / 研修について
/ 地域連携研修会

紹介状のある初診患者さんは、患者さんご自身による電話予約や、かかりつけ医によるFAX予約ができます。 **FAX. 055-253-2903**

当院では、日頃よりかかりつけ医を持っていただくことをお勧めしています。体調に変化があったときはかかりつけ医に相談の上、紹介状(診療情報提供書)を持って受診してください。紹介状のある初診患者さんは、初診の予約ができます。予約をすることで初診はさらにスムーズになります。

1

かかりつけの 医院を受診

紹介状をもらってください

2

専用ダイヤルにお電話

以下にお電話ください

☎ **055-253-7900**

9:00~17:00 月~金(祝祭日除く)

①紹介状②電話診療予約申込書
③当院の診察券(お持ちの方は)

お電話前に
準備して
ください

3

受診当日

ご予約30分前に総合案内にお越しください

お持ちいただく物

①紹介状 ②電話診療予約申込書
③保険証 ④当院の診察券
⑤受給者証(老人医療、公費等該当する方)